

# イスターカーテン らくな一ざ 扉

## 取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。  
商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。  
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。  
取り付けにあたって必ずお守りください。

### ■工事店様へのお願い

同梱されている取扱説明書は、必ず施主様にお渡しください。

### ———目次———

□取り付け上の注意事項	P 2
□基本納まり	P 3
□梱包内容	P 6
□必要工具類の確認	P 7
□取り付け手順	P 8
<b>1</b> 扉の吊り込み準備	P 9
■納まりガイドの取り付け	P 9
■インナーレールの取り外し	P 9
<b>2</b> 扉の吊り込み	P 11
■扉の吊り込み	P 11
■扉の連結	P 12
■インナーレールの取り付け	P 13
■吊元ストッパーの取り付け	P 13
■ハンドル錠の取り付け	P 14
■ストッパーの確認	P 16
■ストッパーの調整方法	P 16
■ガイドプレートの取り付け	P 17
<b>3</b> 落としボの取り付け	P 18
<b>4</b> ねじ止め禁止ラベルの取り外し	P 19
□取り付け後の点検	P 19

## □取り付け上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑤ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
  - (1) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取り除いてください。
  - (2) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。  
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑥ 扉本体は重いので、二人以上で扱うなど、取り付けには十分ご注意ください。
- ⑦ 取り付け後、ねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。
- ⑨ 開閉作動や施解錠が正常におこなえることを確認してください。

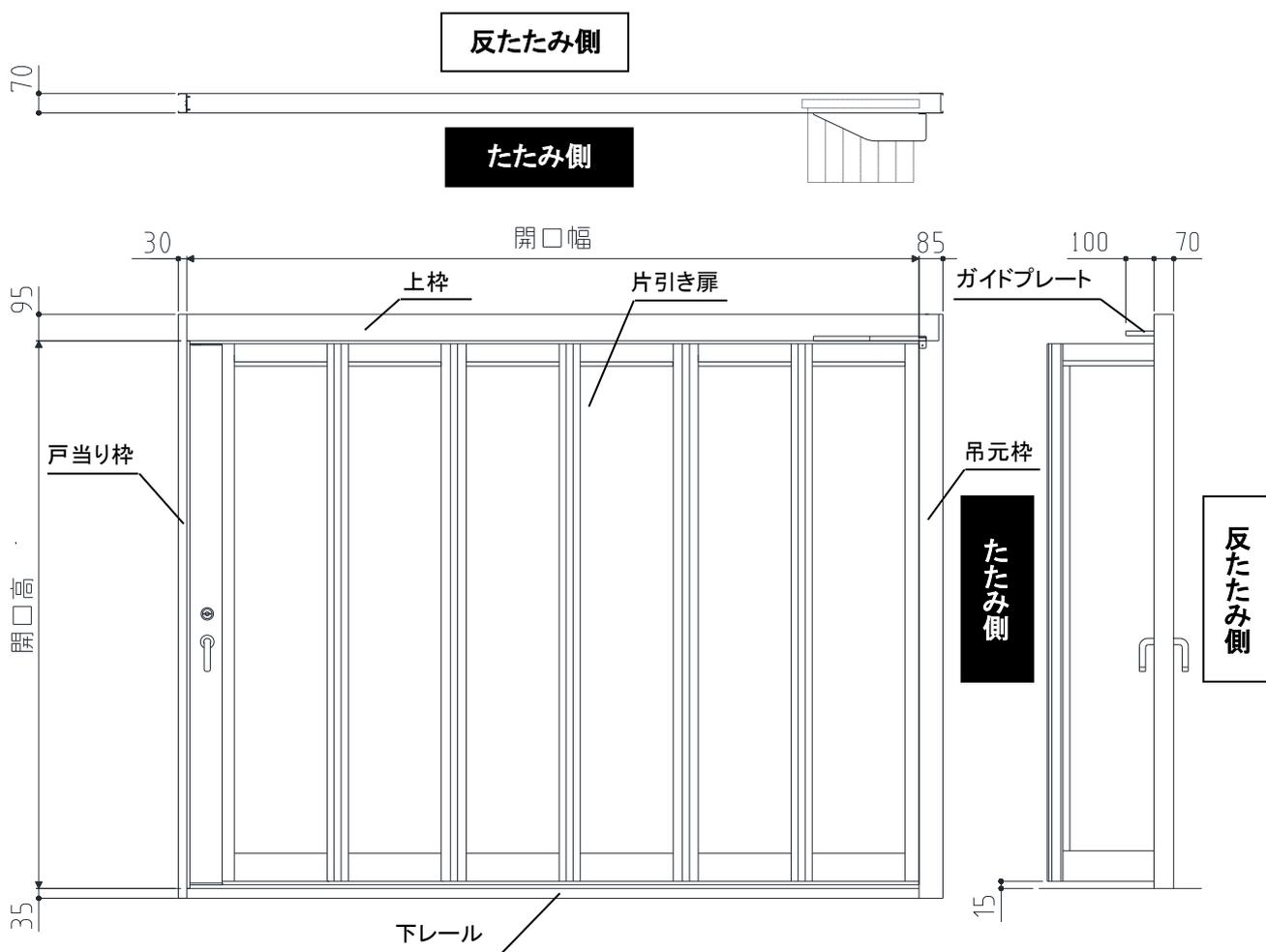
## □基本納まり

### [片引き]

本図は、35R型・片引き:右勝手を示します。

NR型は下レールがありません。

※寸法単位はmmです。

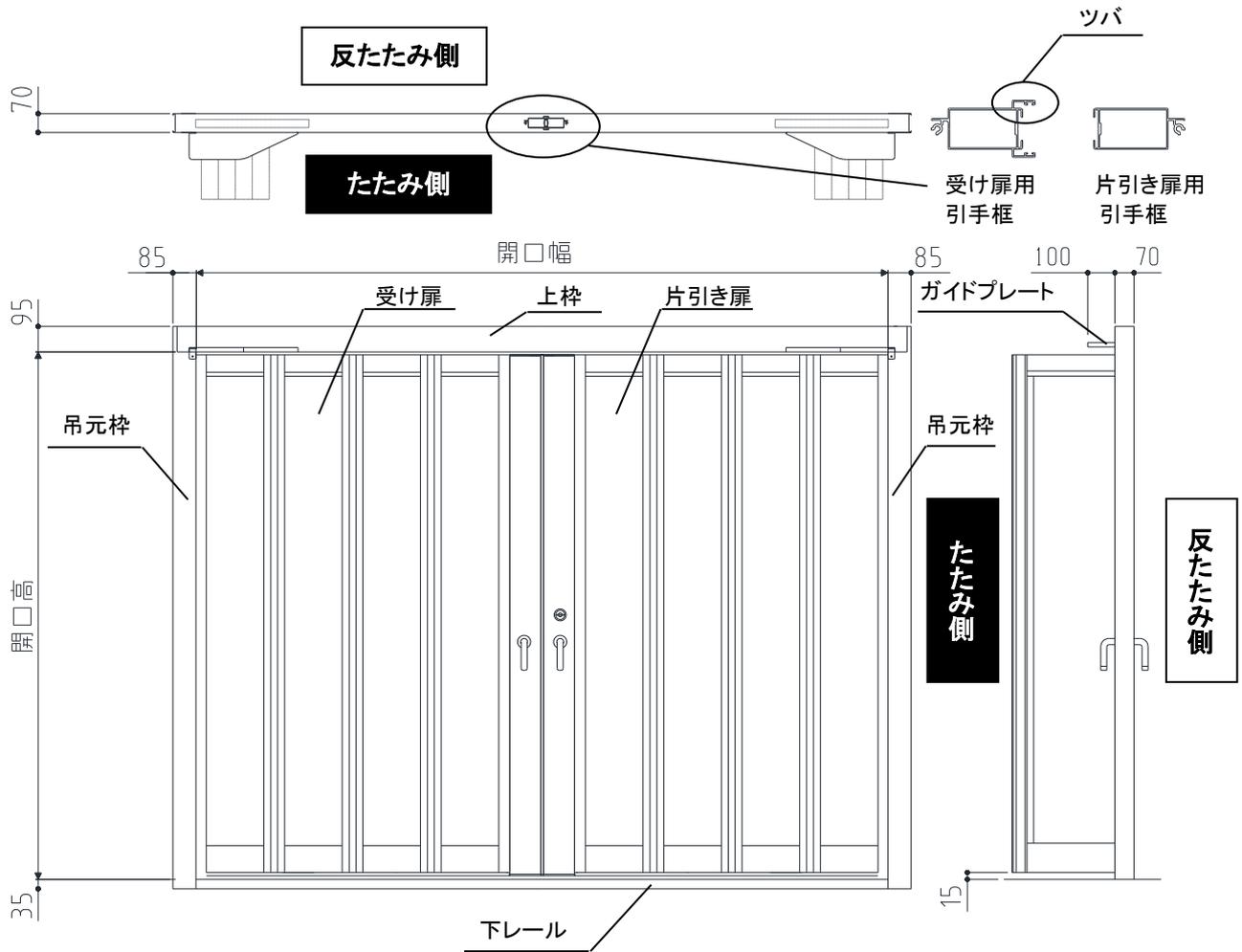


### [引分け]

本図は、35R型・引分け：標準納まりの場合を示します。

NR型は下レールがありません。

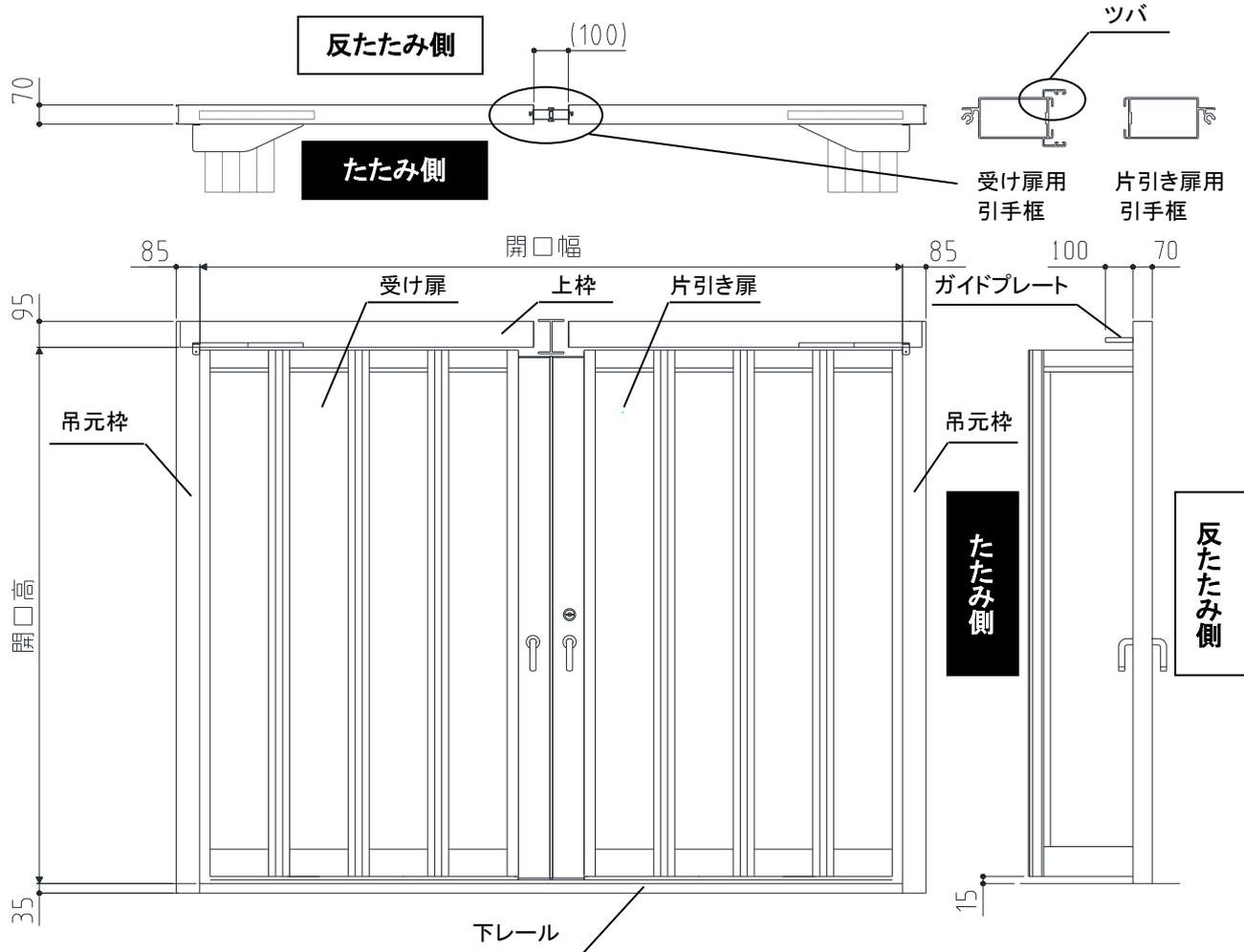
※寸法単位はmmです。



### [引分け]

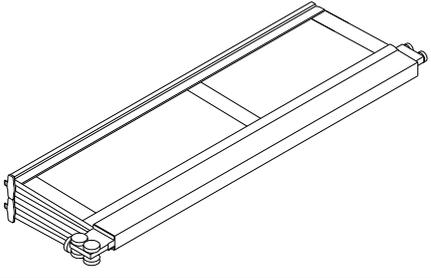
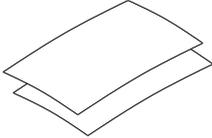
本図は、引分け:リフト納まり(上枠分割仕様)の場合を示します。

※寸法単位はmmです。

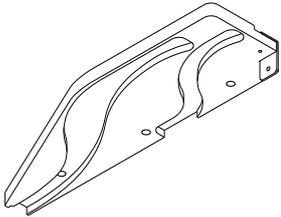
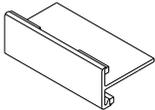
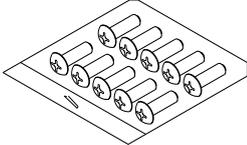
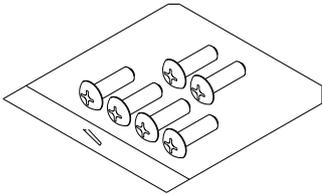
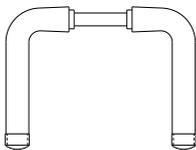
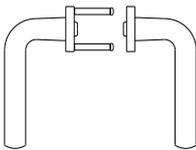
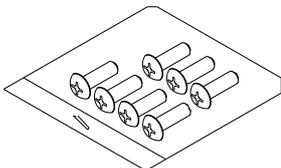


## □梱包内容

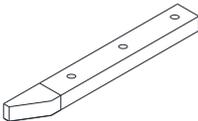
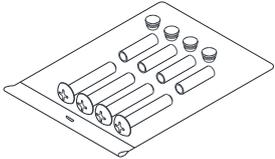
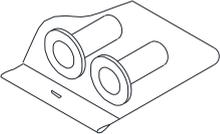
### 扉梱包内容

品名	形状	個数	備考
扉		必要数	
扉 取付説明書		1冊	片引き扉にのみ同梱
取扱説明書		1冊	

### 同梱部品(附属部品箱入り)

ガイドプレート		片引き:1個 引分け:2個	
吊元ストッパー		片引き:2個 引分け:4個	
吊元ストッパーネジセット1		必要数	吊元ストッパー取り付け用 (+)小ねじトラス M4×20 袋詰め(予備を含む)
ガイドプレートネジセット1		必要数 (頭部黒)	ガイドプレート取り付け用 (+)小ねじトラス M4×10 袋詰め(予備を含む)
		必要数 (生地)	ガイドプレート固定金具取り付け用 (+)小ねじトラス M4×10 袋詰め(予備を含む)
片引き扉用ハンドル		1セット	SL80錠の場合のみ同梱
受け扉用ハンドル		1セット	SL80錠の場合のみ同梱 (引分けの場合のみ)
扉連結ネジセットS1		必要数	扉連結用 (+)タッピンねじトラス 4×25 袋詰め(予備を含む)

同梱部品(附属部品箱入り) ※NR型の場合のみ

納まりガイド		片引き:1個 引分け:2個	
納まりガイド部品セット		必要数	納まりガイド取付用 (+)丸木ネジ 4.1×32 カールプラグ ホールカバー 袋詰め(予備を含む)
落としボ		必要数	袋詰め

### □必要工具類の確認

(+)手動ドライバー 2号	鋼製巻尺
カッター	水平器
電動ドライバー	脚立
ニッパー	足場板
ひも	

## □取り付け手順

取り付けは、以下の手順でおこなってください。

### 1 扉の吊り込み準備

- 納まりガイドの取り付け(NR型の場合のみ)
- インナーレールの取り外し

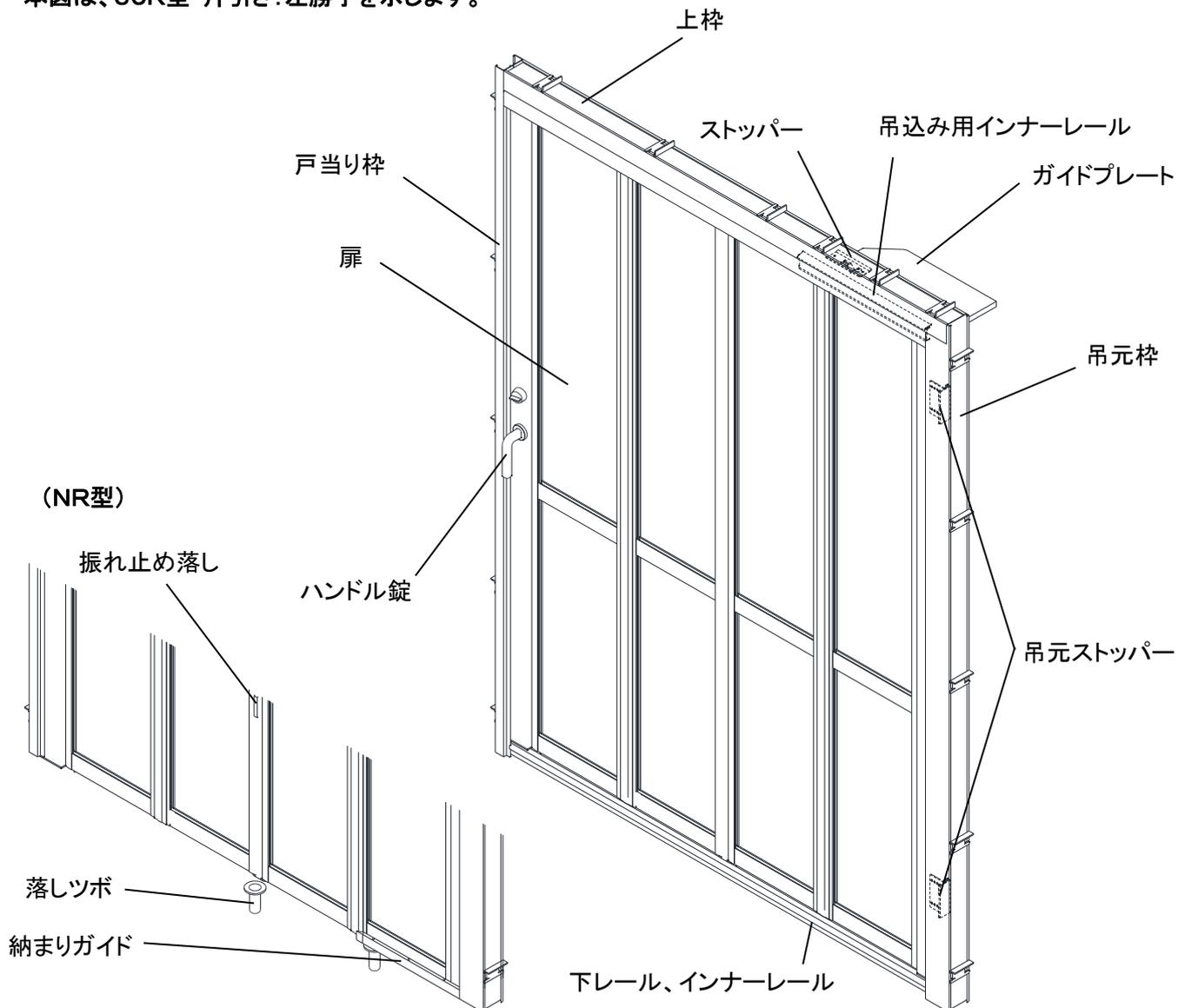
### 2 扉の吊り込み

- 扉の吊り込み
- 扉の連結
- インナーレールの取り付け(35R型の場合のみ)
- 吊元ストッパーの取り付け
- ハンドル錠の取り付け (SL80錠の場合のみ)
- ストッパーの確認 (リフト納まり(上枠分割仕様)の場合は除く)
- ストッパーの調整方法 (リフト納まり(上枠分割仕様)の場合は除く)
- ガイドプレートの取り付け

### 3 落としツボの取り付け(NR型の場合のみ)

### 4 ねじ止め禁止ラベルの取り外し

本図は、35R型・片引き:左勝手を示します。

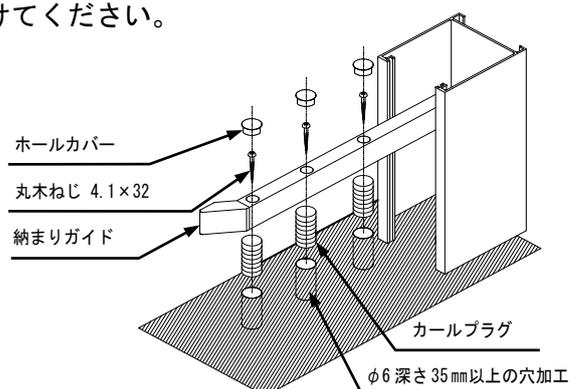
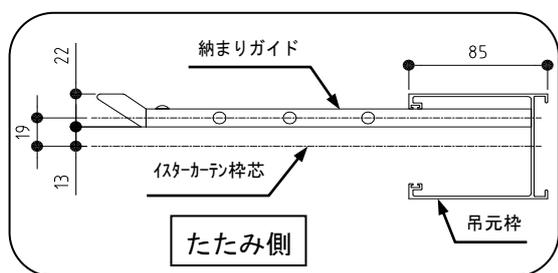


## 1 扉の吊り込み準備

### ■ 納まりガイドの取り付け(NR型の場合のみ)

取り付け位置は、基準墨（イスターカーテン枠芯）より正確に位置出しをおこなってください。納まりガイドは本体下部をガイドする機能を持ちますから、ガタツキがないように確実に取り付けてください。

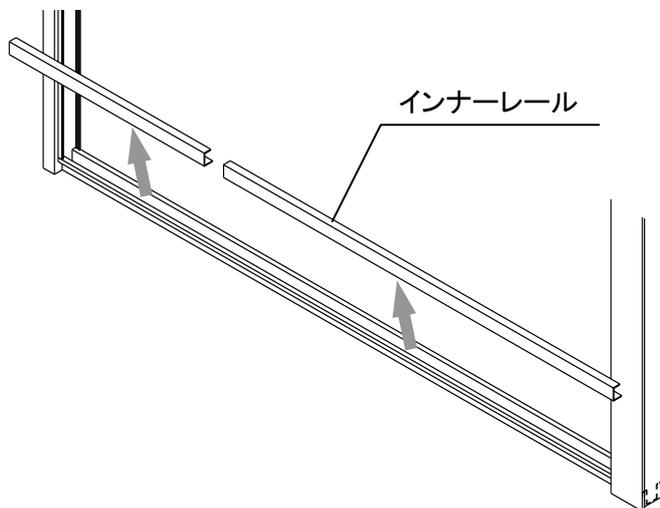
- ・ 納まりガイドを下図記載の寸法にて取り付け穴加工位置を出し、 $\phi 6$ のキリにて土間に深さ35mm以上の穴を開けてください。
- ・ 穴にカールプラグを差込んでください。
- ・ 納まりガイドを取り付け位置に設置してください。
- ・ (+)丸木ねじ  $\phi 4.1 \times 32$  にて納まりガイドを固定してください。
- ・ 納まりガイドの穴加工位置にホールカバーを取り付けてください。



### ■ インナーレールの取り外し

- ・ 下レールのインナーレールを取り外します。  
(35R型の場合のみ)

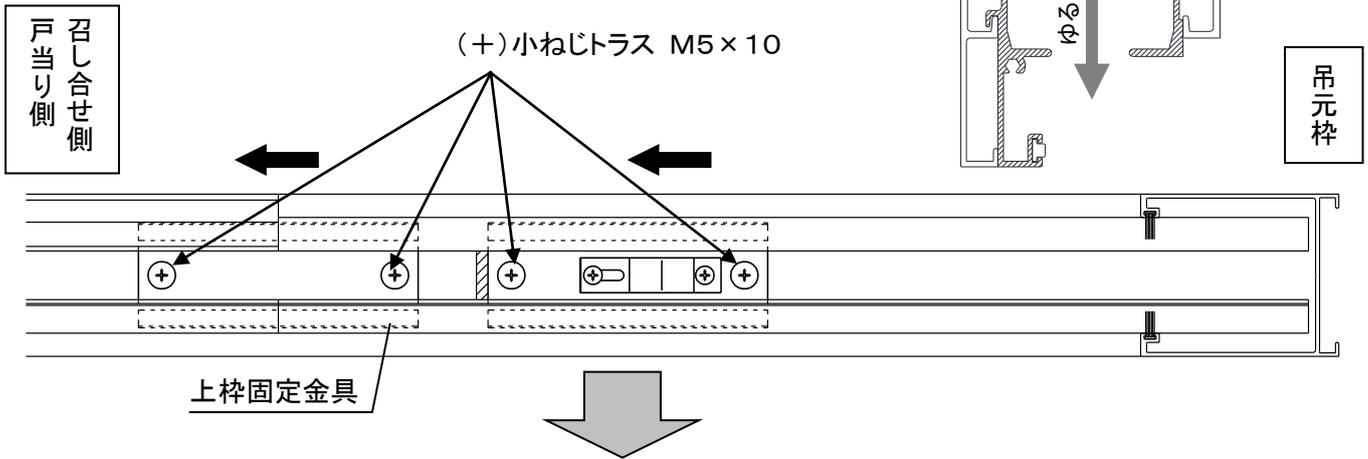
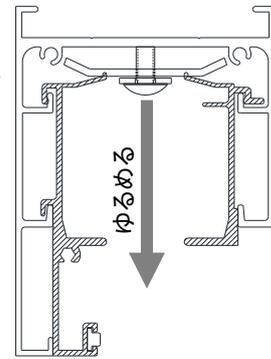
**注意** 取り外したインナーレールは、再び使用する  
ので紛失しないように注意してください。



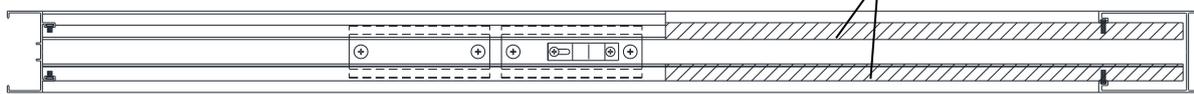
上枠の吊り込み用インナーレールを取り外します。

・吊元枠側の2個の上枠固定金具を止めている(+)小ねじトラス M5×10 をゆるめて、戸当り・召し合せ側にスライドさせます。

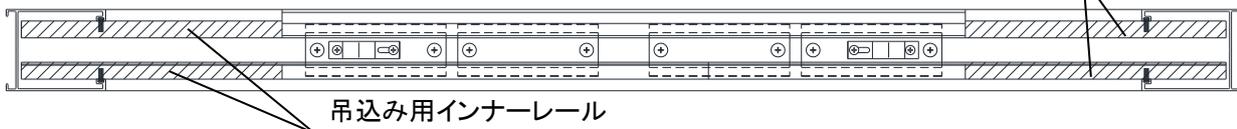
※引分けの場合は、上枠固定金具が4個になります。



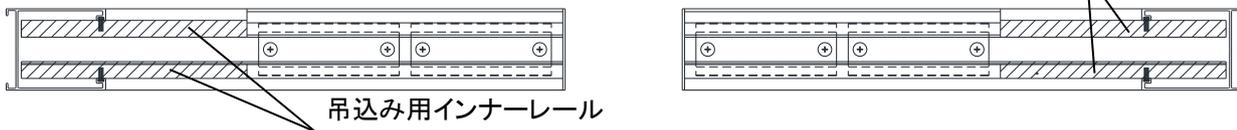
<片引きの場合>



<引分け:標準納まりの場合>



<引分け:リフト納まりの場合>

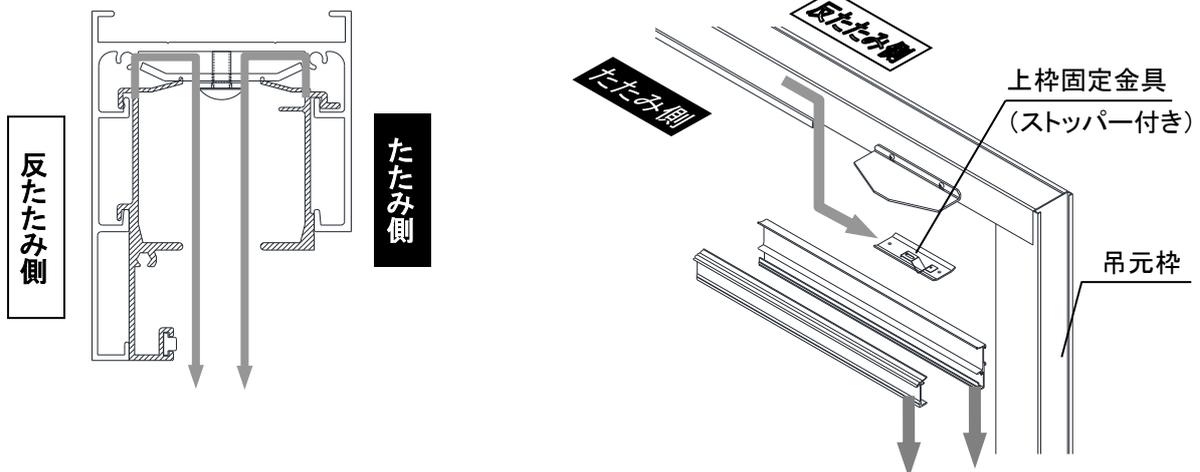


・吊元側に取り付けてある吊込み用インナーレールを外します。

※引分けの場合は、取り外し箇所が両吊元枠側に2ヶ所あります。

・スライドさせたストッパー付きの上枠固定金具を上枠から外します。(引き分け:リフト納まり(上枠分割仕様)を除く)

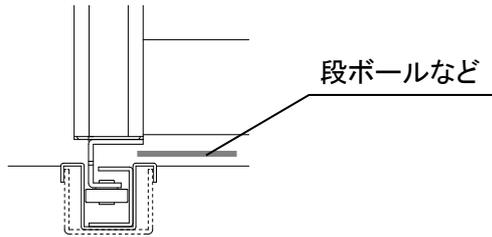
**注意** 取り外したインナーレール、上枠固定金具は、再び使用するので紛失しないように注意してください。



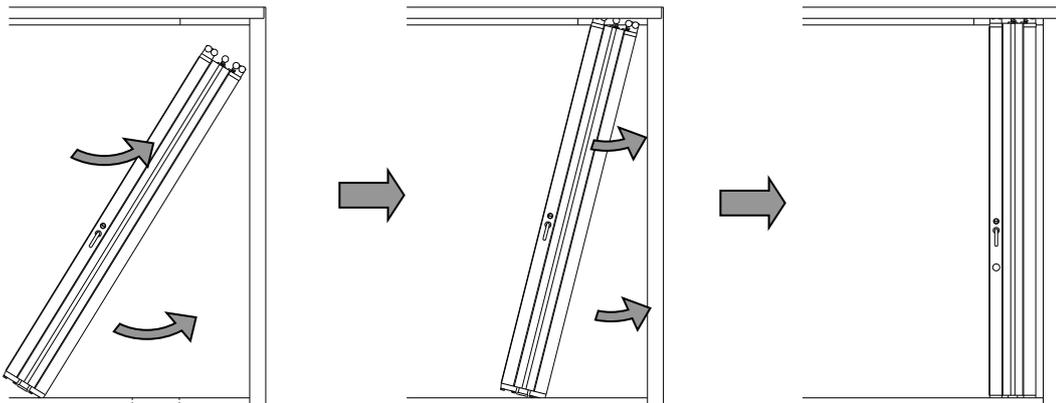
## 2 扉の吊込み

### ■扉の吊り込み

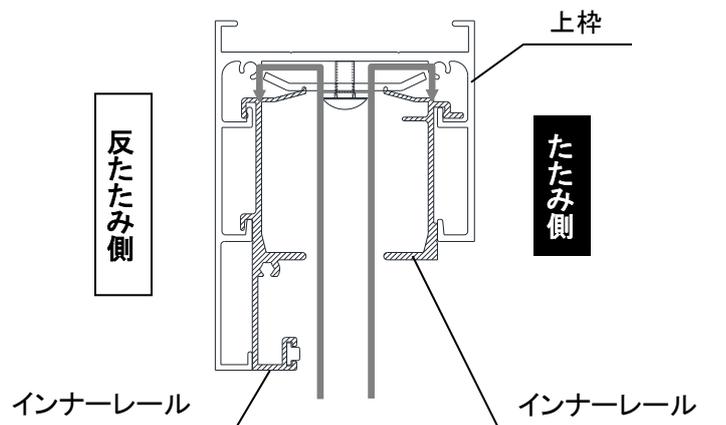
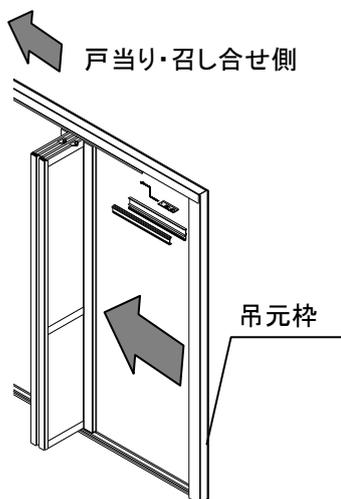
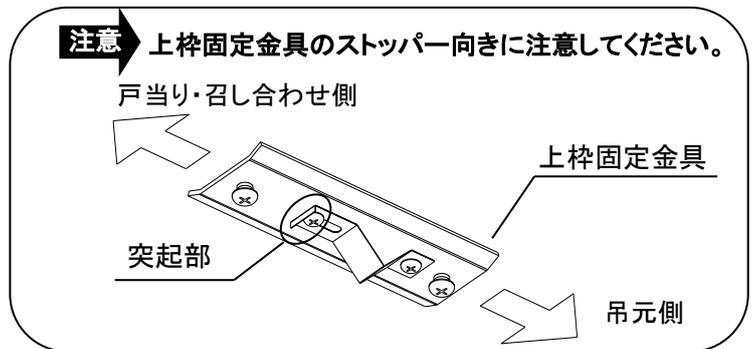
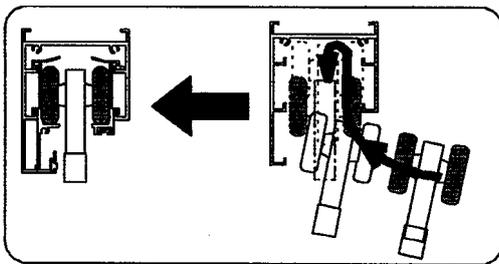
- ・下レール・土間・床に段ボールなどを敷き、キズがつかないようにしてください。  
下図は35R型を示します。



- ・扉を上枠の扉吊込み位置に斜めにセットし、枠内に入り込ませます。
- ・上枠のローラーが入り込むように、扉を起こします。
- ・下部ローラーを下レールの溝にはめ込みます。(35R型の場合のみ)

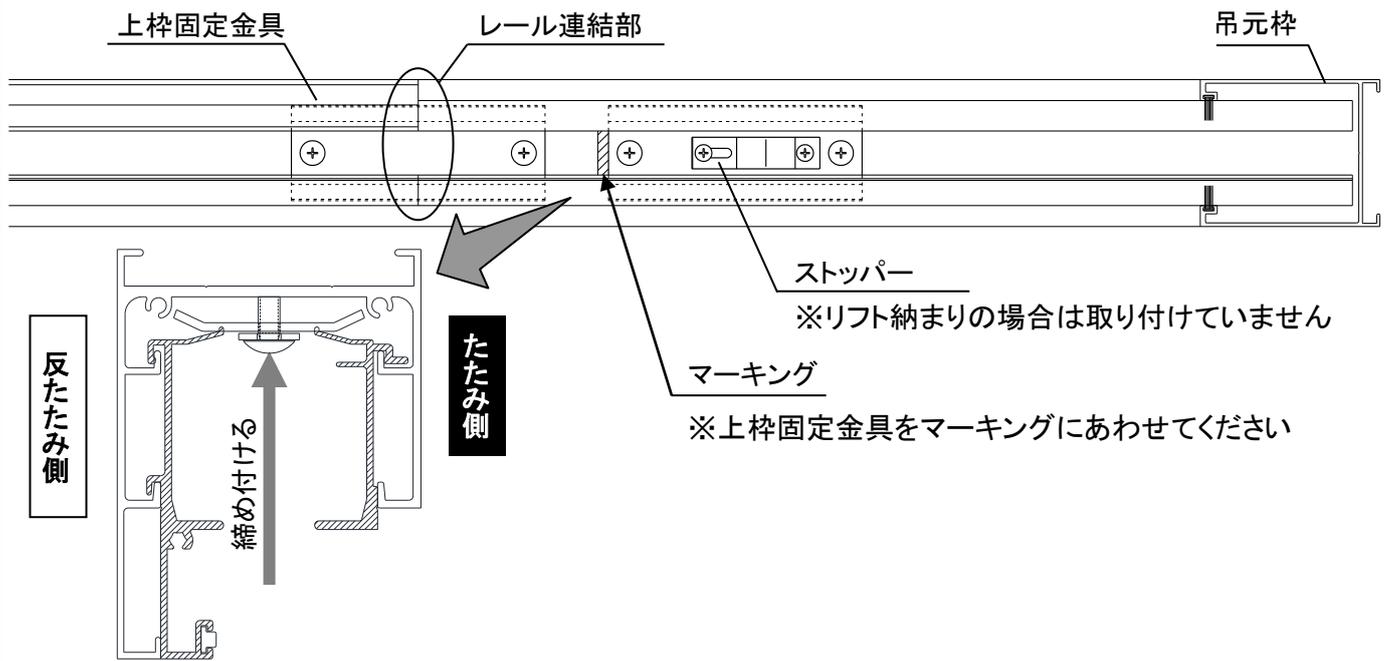


- ・扉を持ち上げて、上部ローラーをレールに乗せ、扉をたたんだ状態で戸当り・召し合せ側に動かします。
- ・ **1** で取り外した上枠固定金具とインナーレールを元の位置に取り付けます。



・上枠固定金具を元の位置にスライドし、ねじを締め付けて、上枠とインナーレールを固定します。

**注意** → レール連結部に隙間が出来ないように注意してください。

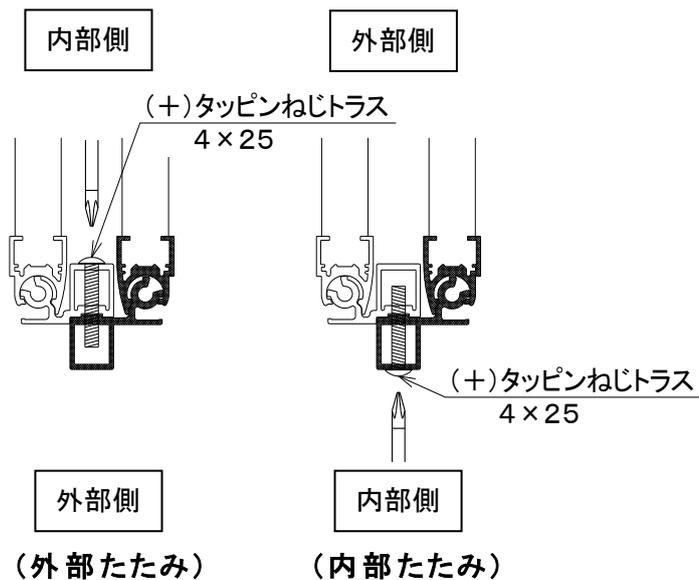


## ■ 扉の連結

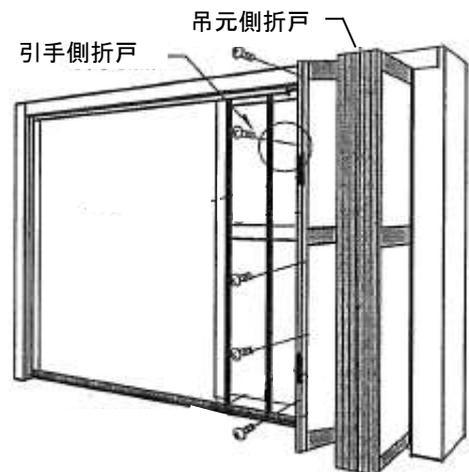
連結は、連結する扉同士を半開き状態にして行います。

- ・吊元側扉と引手側扉のジョイント部を下図のように組み合わせてください。
- ・扉同士を(+)タッピンねじトラス 4×25 で固定してください。

**注意** → 扉の連結は、内部たたみ・外部たたみで連結が異なりますので注意して下さい。

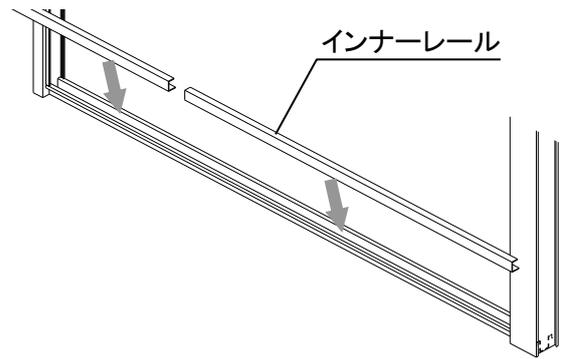


**注意** → 手動ドライバーを使用して連結してください。電動ドライバーはねじの締め付けが出来なくなる場合があります。



## ■ インナーレールの取り付け(35R型の場合のみ)

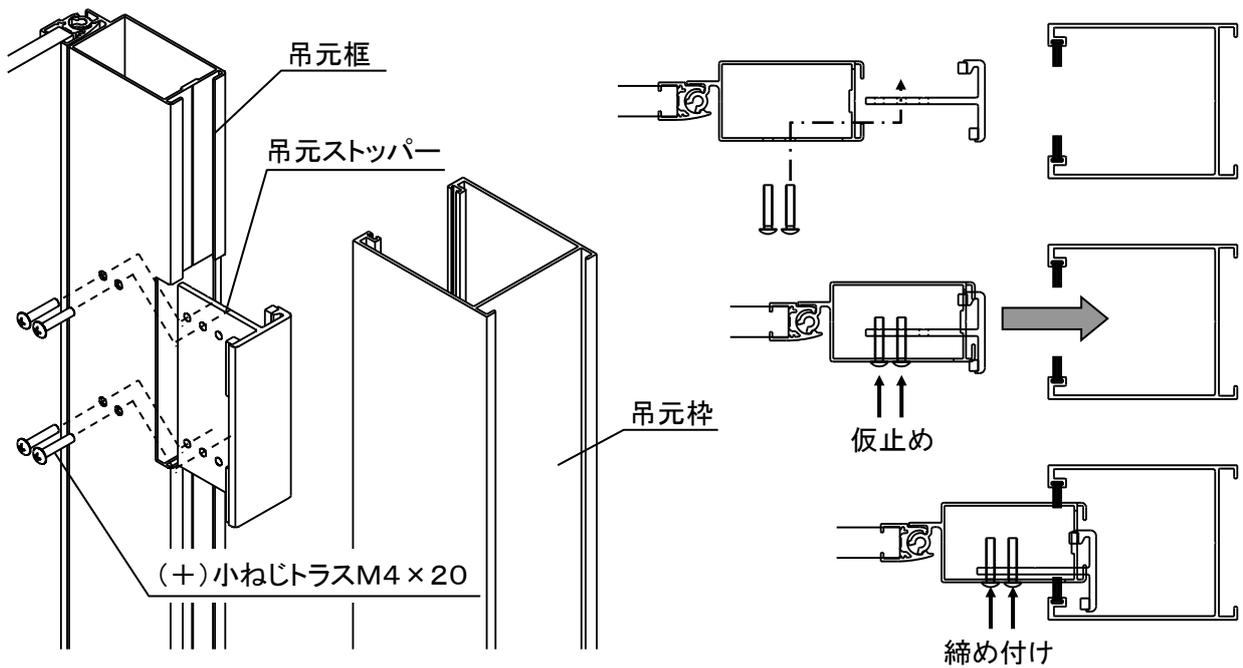
- 1 で取り外したインナーレールを元の位置に取り付けます。



## ■ 吊元ストッパーの取り付け

吊元框に吊元ストッパーを取り付けます。(上下2ヶ所)

- 吊元ストッパーを(+)小ねじトラス M4×20 にて吊元框に仮止めします。
- 吊元框を吊元枠に入れます。
- (+)小ねじトラス M4×20 を締め付けます。



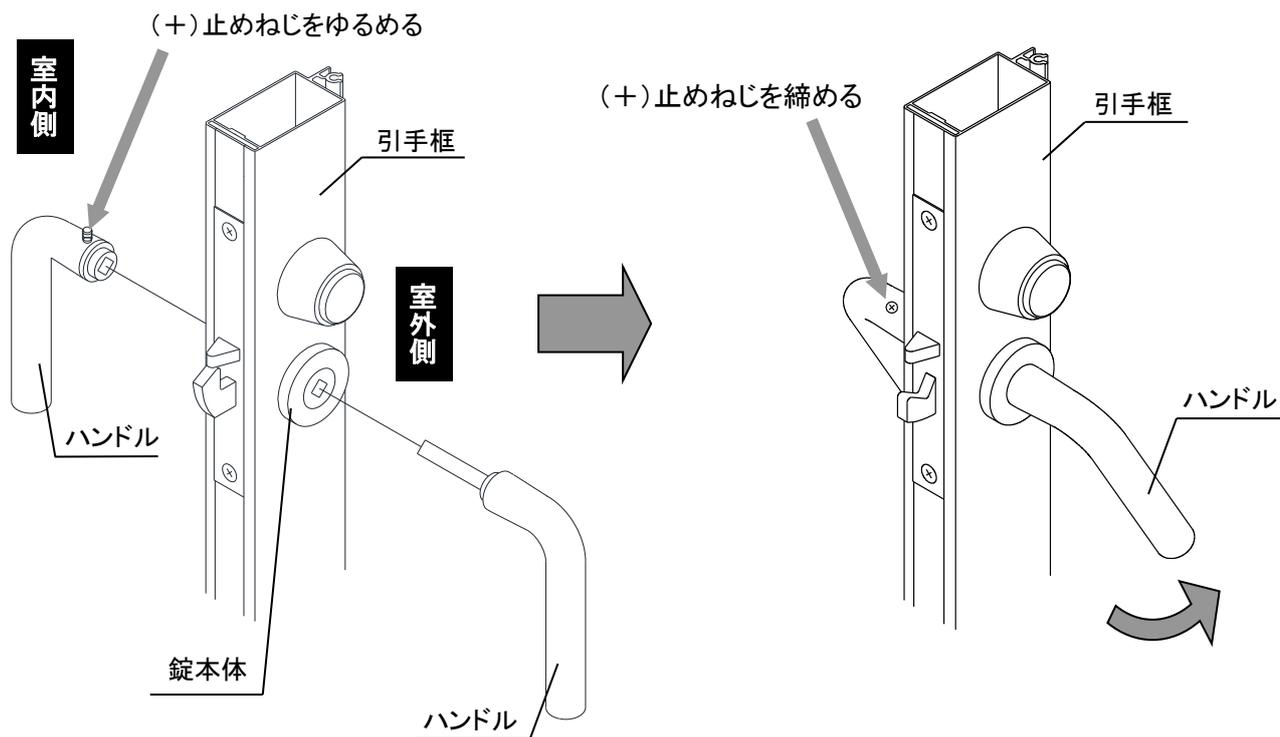
## ■ ハンドル錠の取り付け（SL80錠の場合のみ）

### <片引き扉の場合>

片引き扉用ハンドルを取り付けます。

- ・ハンドルに固定してある(+)止めねじをゆるめてください。
- ・ハンドルを図のように引手框の錠本体に差し込んでください。
- ・ハンドルを引きながら、(+)止めねじを締め付け、固定してください。

**注意** (+)止めねじ付きのハンドルが室内側になるようにセットしてください。

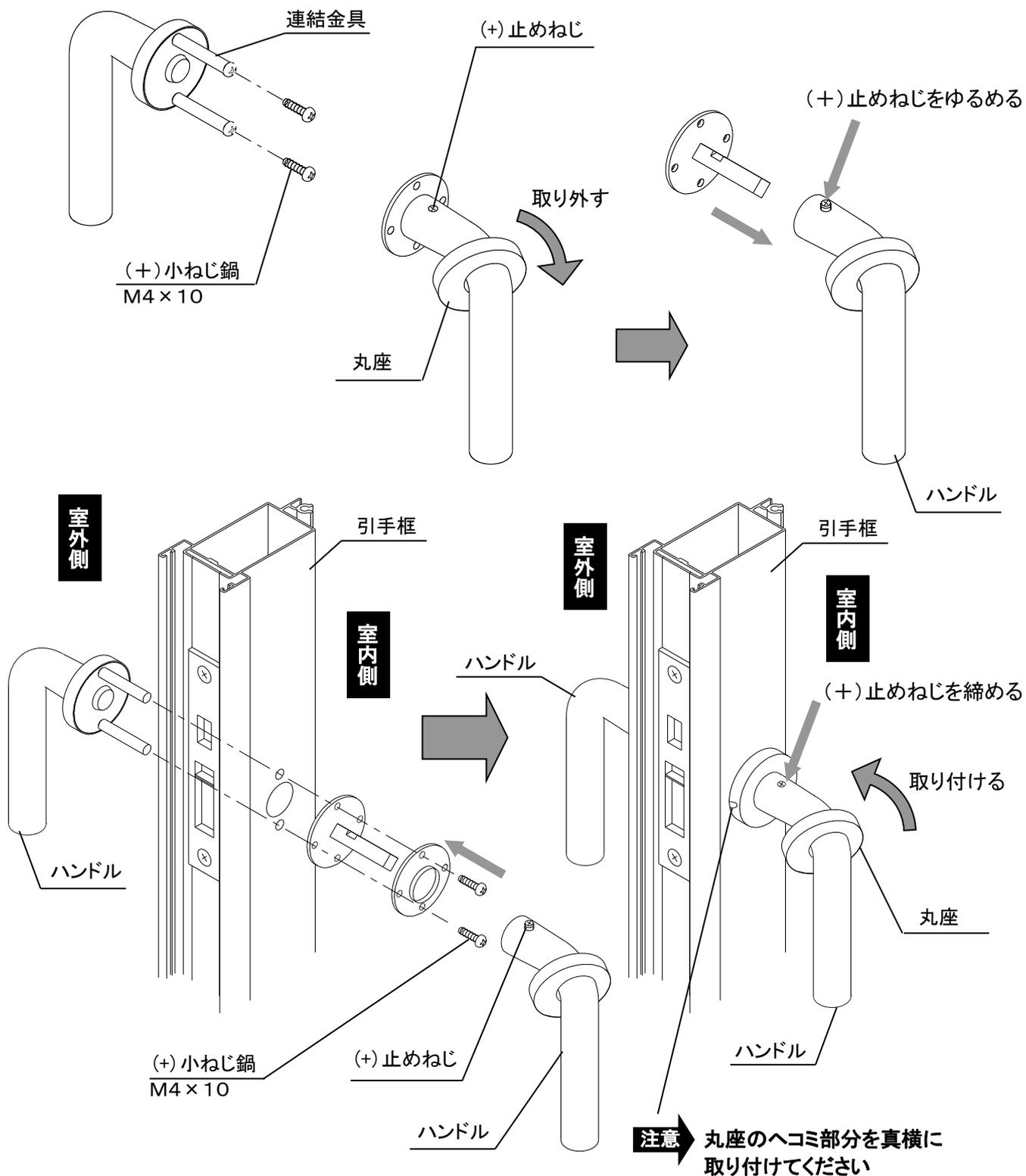


<受け扉の場合> (引分けの場合のみ)

受け扉用ハンドルを取り付けます。

- ・受け扉用ハンドルの連結金具に取り付けてある(+)小ねじ鍋 M4×10を取外してください。
- ・もう一方の受け扉用ハンドルから丸座を取外してください。
- ・さらに(+)止めねじをゆるめてハンドルを取外してください。
- ・受け扉用ハンドルを図のように、引手框に取り付けてください。
- ・連結金具に(+)小ねじ鍋 M4×10を固定し、取外したハンドルを元の位置に取り付け、(+)止めねじにてハンドルを固定してください。
- ・丸座のへコミ部分を真横にして丸座を取り付けてください。

**注意** (+)止めねじ付きのハンドルが室内側になるようにセットしてください。



■ ストッパーの確認 (リフト納まり(上枠分割仕様)の場合は除く)

扉全開時のストッパーのかかり具合を確認します。

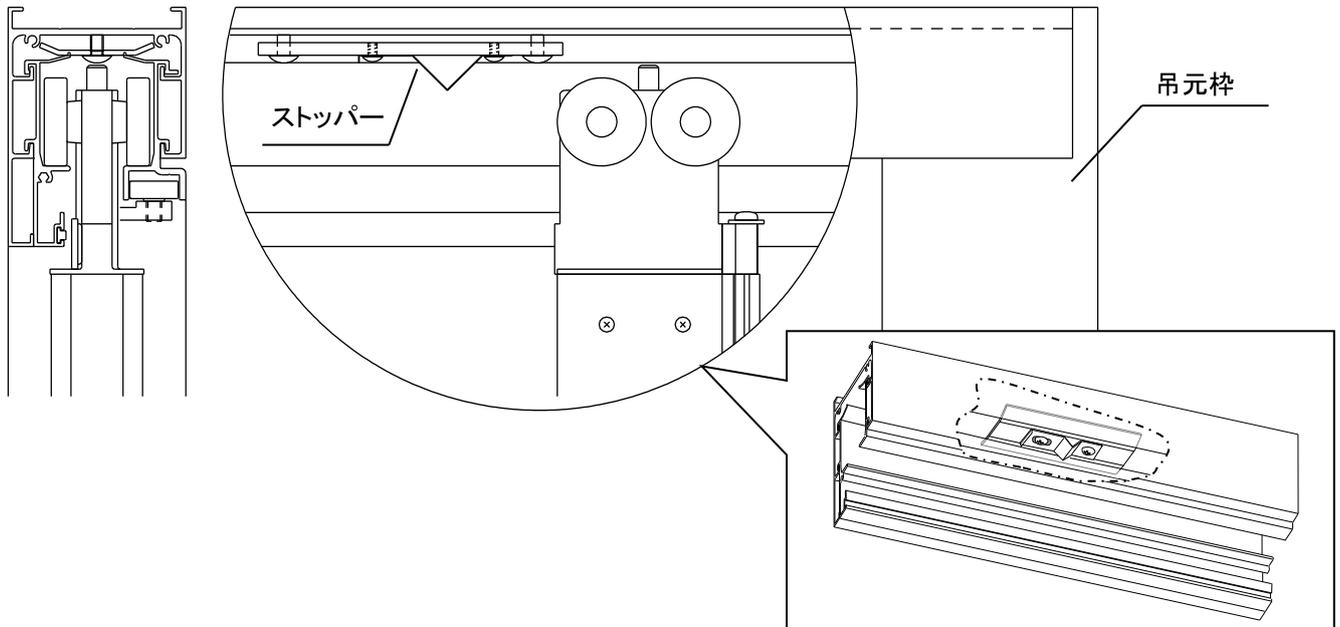
- ・扉を全開させ、スムーズにたためるか確認してください。
- ・扉を全開状態で保持できるか確認してください。

<全開時に扉が最後までたためない場合>

ストッパーのかかり量が大きいため、ストッパーのかかり量を小さく調整してください。

<全開時に扉のはね返りが大きく、保持できない場合>

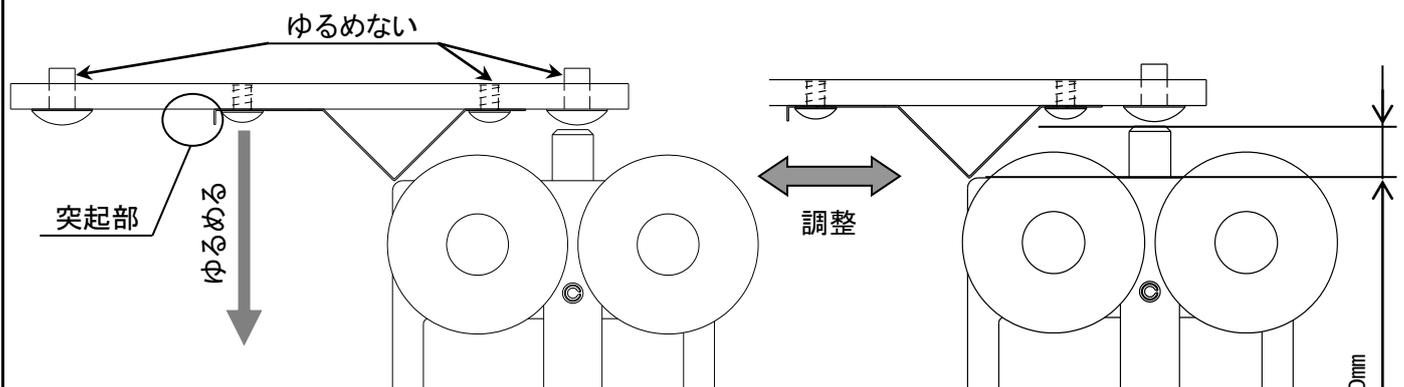
ストッパーのかかり量が小さいため、ストッパーのかかり量を大きく調整してください。



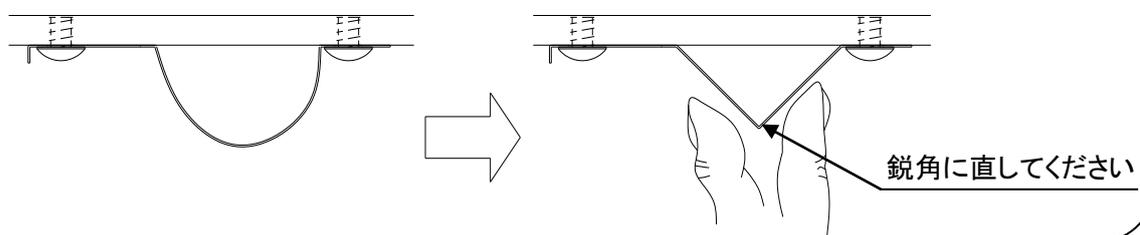
■ ストッパーの調整方法 (リフト納まり(上枠分割仕様)の場合は除く)

・ストッパーの突起側のねじをゆるめてください。

・突起に指または、マイナスドライバー等を掛けてストッパーの高さを調整します。調整が終わったら、ゆるめていたねじを締めてください。



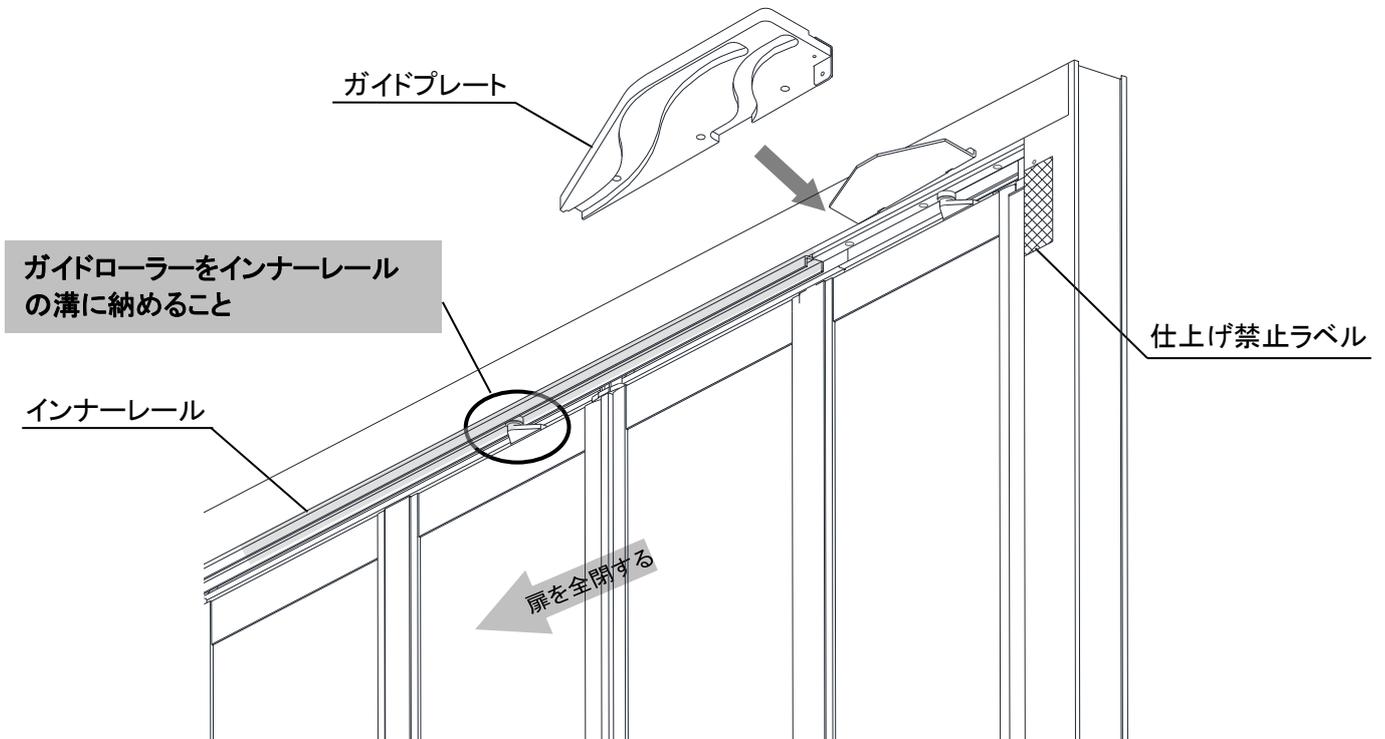
**注意** ストッパーを調整した際、ストッパー形状が変形した場合は、ストッパーを鋭角に直してください。



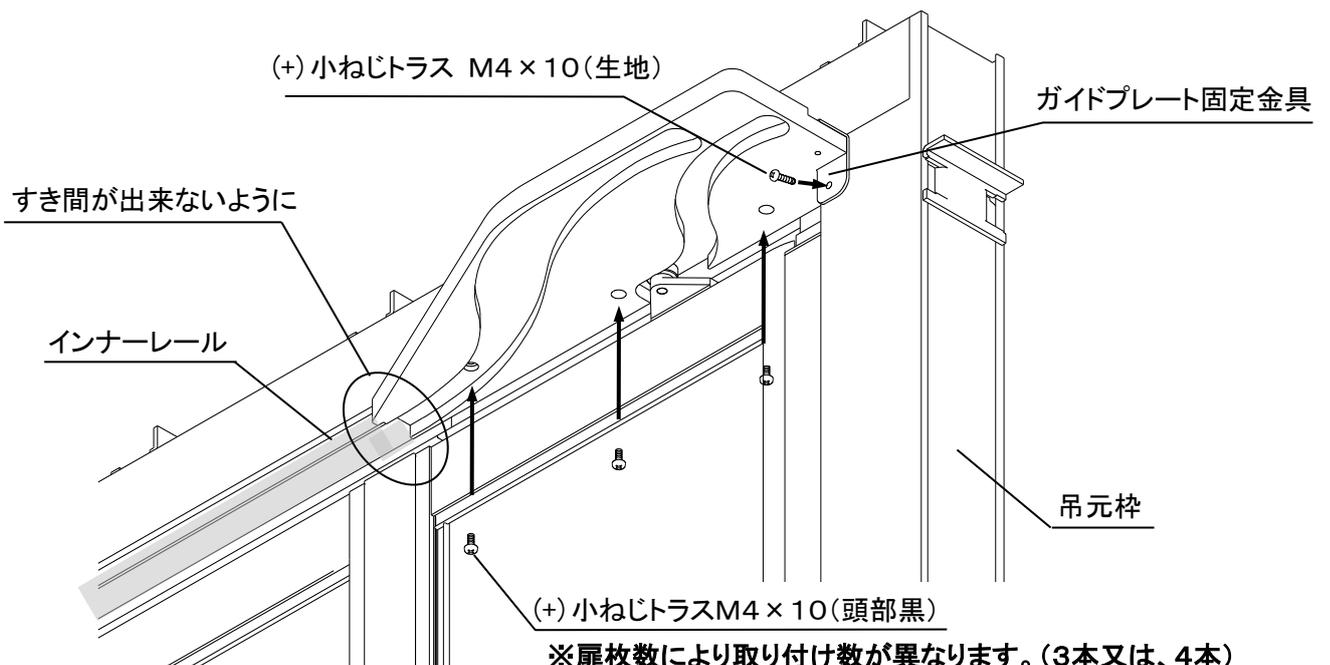
かかり量: 6~10mm

## ■ ガイドプレートの取り付け

- ・仕上げ禁止ラベルをはがしてください。
- ・扉上部のガイドローラーをインナーレールの溝に通しながら、扉を全閉してください。
- ・ガイドプレートをインナーレールとすき間が出来ないように、(+ )小ねじトラスM4×10(頭部黒)にて固定してください。
- ・ガイドプレート固定金具を吊元枠に、(+ )小ねじトラスM4×10(生地)にて固定してください。



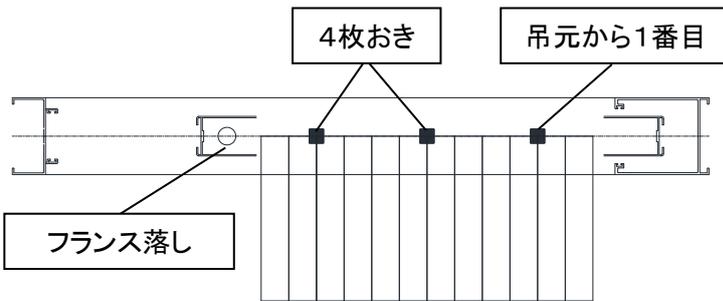
**注意** ▶ ガイドプレートの取り付けは、手動ドライバーを使用して固定してください。  
電動ドライバーはねじの締め付けが出来なくなる場合があります。



※扉枚数により取り付け数が異なります。(3本又は、4本)  
図は扉枚数4、6枚の場合を示します。

### 3 落としボの取り付け（NR型の場合のみ）

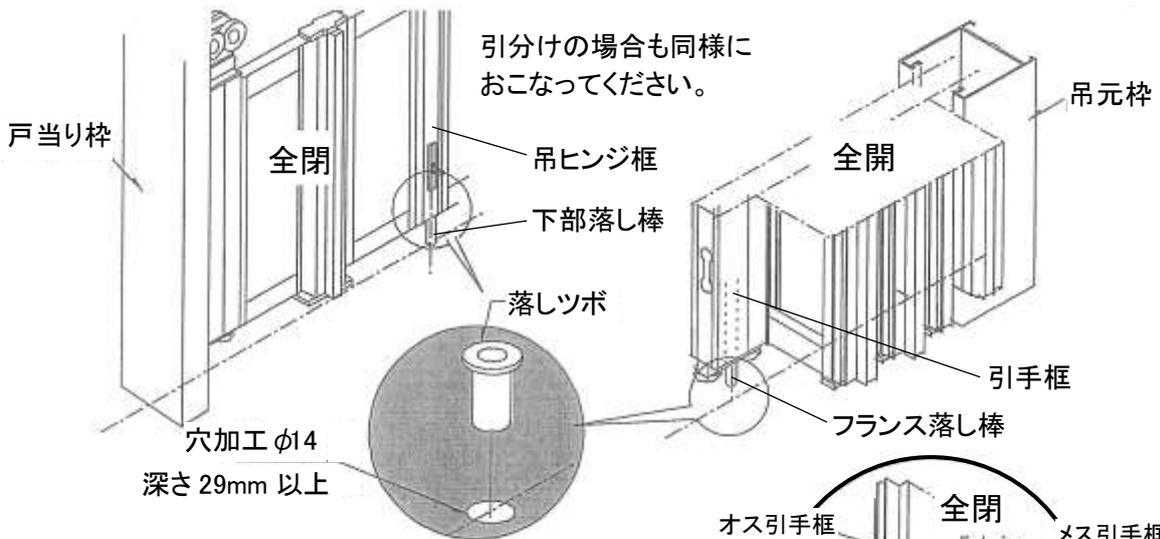
#### 下部落し棒の位置



#### 落としボの埋め込み

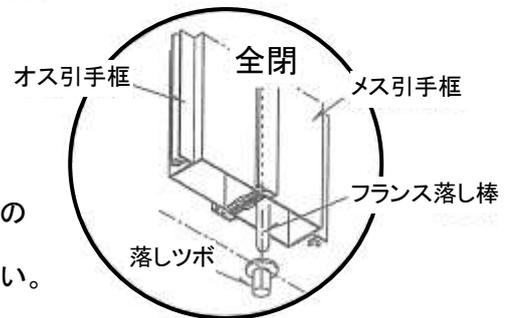
・扉を全閉し、イスターカーテン枠芯上にある吊ヒンジ框の下部落し棒が落ちる位置を確認してください。その位置にφ14×29以上の穴加工をして、落としボを埋め込んでください。

・扉を全開し、イスターカーテン枠芯上にある引手框のフランス落し棒が落ちる位置を確認してください。その位置にφ14×29以上の穴加工をして、落としボを埋め込んでください。



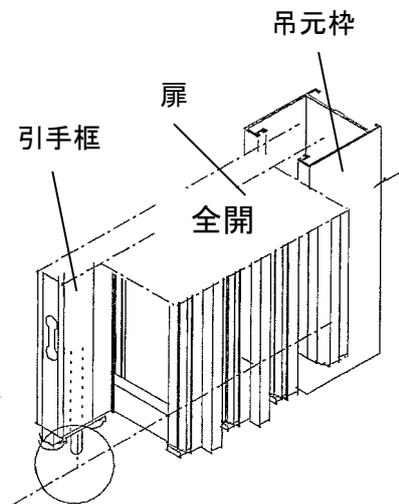
#### ・引分けの場合落としボ追加

扉を全閉し、イスターカーテン枠芯上にあるメス引手框のフランス落し棒が落ちる位置を確認してください。上記同様に穴加工をして、落としボを埋め込んでください。



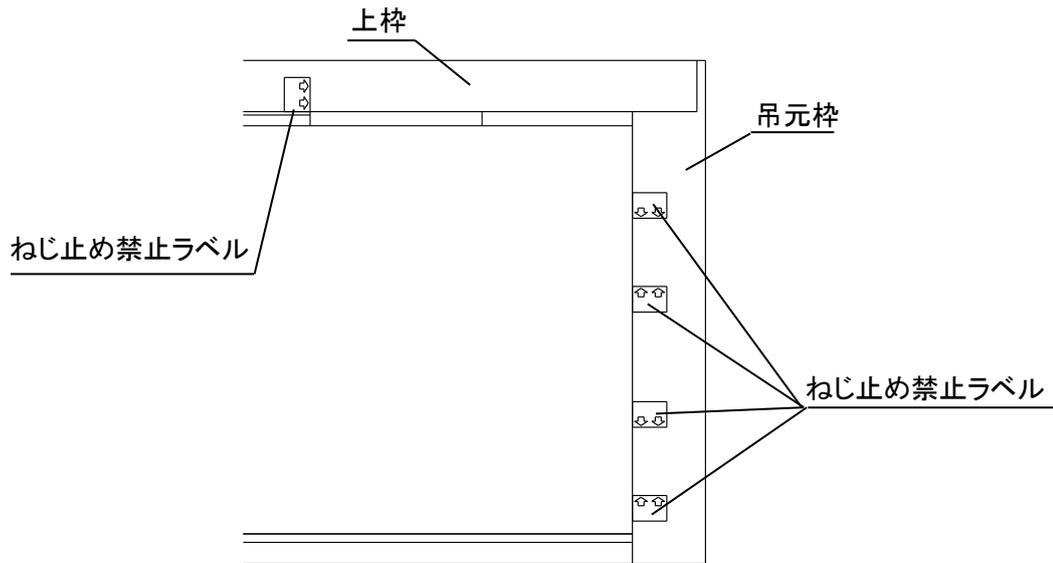
#### 傾きに注意

穴加工位置をだす際、扉を吊元側へ押し込むと、落としをセットした際に、本体が傾くおそれがあります。扉を全開した後、手を離れた状態でイスターカーテン枠芯上にあるフランス落し棒が落ちる位置を確認してください。



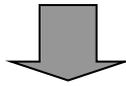
#### 4 ねじ止め禁止ラベルの取り外し

ねじ止め禁止ラベルが貼付けてある場合は、ラベルをはがします。  
※ねじ止め禁止ラベルは、枠の両面に貼付けてありますので、両面はがしてください。

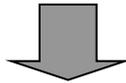


#### □取り付け後の点検

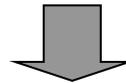
取り付け作業をしたねじ類の締まり具合を確認してください。



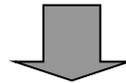
本体及についているモルタル等は完全に拭き取ってください。



扉の開閉テストをして、開閉に支障がないかを確認してください。



錠のかかり具合を調整してください。



お施主様に鍵と取扱説明書をお渡しください。



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100  
電話 (0778)62-1122  
FAX (0778)62-2234

MEMO